※令和３年度以前入学生用

学校番号	T3006

令和５年度　国語科

教科	国語	科目	古典Ａ	単位数	２単位	年次	３～４年次
使用教科書	不開講のため、採択せず						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・古典としての古文や漢文に触れることで、読む力・的確に内容を理解する力を養う。また、先人のものの見方、感じ方、考え方に触れ、理解や関心を深めることによって国語力を高めるとともに、人生をより豊かにする態度を育てる。
・古文、漢文の基礎的な用語や知識を身につけた上で、種々の話や作品を読むことを通じて当時の人々の感性や考え方、ものの見方に触れ、古典への興味・関心を持たせるようにする。

2　学習の到達目標

・古典に用いられている語句の意味や用法、文の構造などを適切に理解できるようになること。
・古典を読み、構成や展開に即して、話の内容や思想・心情・感情などを的確に捉えること。
・古典の内容や表現の特色を理解し、自ら作品を読み味わうことができるようにすること。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a：関心・意欲・態度	b：話す・聞く能力	c：書く能力	d:読む能力	e:知識・理解
観点の趣旨	古典を読む楽しさを味わい、古典に親しむとともに、我が国の伝統と文化に対する関心を深めようしているか。			まとまりのある古典作品を読むことを通じて、作中に表れた考えや感情を捉え、自らの知識や理解を深め、発展させているか。	伝統的な言語文化及び言葉の特徴などの理解を深め、古典に関する知識を身に付けているか。
評価方法	・行動の観察(授業中の態度や発言等) ・提出物の点検			・提出物（ノート・プリント等）の点検 ・定期考査	・小テスト ・提出物の点検 ・定期考査
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。					

※令和３年度以前入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点					単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d	e		
前期	説話	今昔物語集 (安倍晴明)〞	○			◎	○	a:・現代の小説とその典拠となった説話を読みくらべ、古典の魅力を確認しているか ・『今昔物語集』と小説『陰陽師』をそれぞれ音読し、おもしろさを味わっているか。 ・二つの文章を読み比べ、小説では『今昔物語集』がどのように生かされているかを話し合っているか。 d:・『今昔物語集』と小説『陰陽師』を読み、それぞれ話の展開を理解しているか。 ・『今昔物語集』と小説『陰陽師』を読み比べながら、登場人物とその関係を読み取っているか。 ・安倍晴明の人物像を読み取っているか。 e:・導入文を読み、「陰陽師」とは何かについて基本的な事柄を理解しているか。 ・小説『陰陽師』と『今昔物語集』との関係を理解しているか。	・行動の観察(授業中の態度や発言等) ・提出物(ノート・プリント等)の点検 ・小テスト ・定期考査

※令和３年度以前入学生用

	説話	十訓抄 （大江山いくのの道）″	○			◎	○	a:話のおもしろさを読み取ろうとしているか。 d:・文章に即して話の展開を理解しているか。 ・語句や文法に注意して現代語訳しているか。 ・登場人物とその人物関係を読み取っているか。 ・登場人物の行動と心情を読み取っているか。 ・話の中心である和歌の内容と、和歌に込められた小式部内侍の心情を読み取っているか。 ・返歌できなかった定頼の心情を読み取っているか。 e:・和泉式部、小式部内侍、藤原定頼についての歴史的事実を理解しているか。 ・古文のリズムに注意して繰り返し音読しているか。 ・掛詞や縁語など和歌の修辞について理解しているか。 ・『十訓抄』や和歌説話についての理解を深めているか。	・行動の観察（授業中の態度や発言等） ・提出物（ノート・プリント等）の点検 ・小テスト ・定期考査

※令和３年度以前入学生用

	随筆	枕草子 （すさまじきもの／二月つごもりごろに／野分のまたの日こそ）	○			◎	○	a:・『枕草子』や清少納言、また随筆文学について関心をもち、理解を深めようとしているか。 ・作者の人柄と感性の特性を理解し、その表出である随筆のおもしろさを読み取ろうとしているか。 d:・本文の構成を把握し、内容や話の展開を理解しているか。 ・語句や文法に注意し、文脈に沿って本文を現代語訳しているか。 ・作者のものの見方や感じ方、考え方を理解しているか。 e:・重要古語や古典文法についての知識と理解を深めているか。 ・敬語の意味・用法について理解を深めているか。 ・『枕草子』の作者について、文学史的な理解を深めているか。 ・平安時代の宮中の様子や、作者をとりまく人間関係について理解を深めているか。 ・当時の中国文化の影響について認識を深めているか。	・行動の観察（授業中の態度や発言等） ・提出物（ノート・プリント等）の点検 ・小テスト ・定期考査

※令和３年度以前入学生用

後期	随筆	方丈記 （行く河の流れ／安元の大火）	○			◎	○	a:・『方丈記』や鴨長明、また随筆文学について関心をもち、理解を深めようとしているか。 ・作者の考え方や、その時代的・思想的背景を理解しようとしているか。 d:・本文の構成を把握し、作者の論の進め方を理解しているか。 ・語句や文法に注意して本文を現代語訳しているか。 ・作者の考え方や、その背景に無常観があることを理解しているか。 e:・対句的表現や比喩などの修辞技法について理解しているか。 ・『方丈記』の内容や作者について文学史的な理解を深め、『徒然草』との違いについても理解しているか。	・行動の観察（授業中の態度や発言等） ・提出物（ノート・プリント等）の点検 ・小テスト ・定期考査

※令和３年度以前入学生用

	物語	竹取物語 （かぐや姫の昇天）	○			◎	○	a:・『竹取物語』や物語文学について関心をもち、理解を深めようとしているか。 ・古人のものの見方や考え方をとらえようとしているか。 d:・冒頭の部分を読み、内容の概略を理解しているか。 ・語句や文法に注意し、文脈に沿って本文を現代語訳しているか。 ・登場人物の心情を的確に読み取っているか。 ・登場人物の人間関係を的確に読み取っているか。 ・登場人物の言動を通して、当時の人が天上界や人間界をどのように考えていたかを読み取っているか。 ・係り結びの用法や敬語の表現などに注意して本文を読んでいるか。 e:・推量や過去・完了の助動詞の意味・用法について理解を深めているか。 ・敬語について理解を深めているか。 ・『竹取物語』の文学史的な位置づけについて理解を深めているか。	・行動の観察（授業中の態度や発言等） ・提出物（ノート・プリント等）の点検 ・小テスト ・定期考査

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:話す・聞く能力
c:書く能力　　d:読む能力　　e:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について〇を付けている。